新型コロナワクチン接種についての注意事項

※必ず「武田/モデルナ社の新型コロナワクチン予防接種についての説明書」も合わせてご確認ください。

ワクチン接種は本人の同意が必要です。

接種は希望制であり、強制するものではありません。

ワクチンを接種する際には、感染予防の効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、本人の 意思に基づいて接種を判断してください。

また、接種にあたり受けることができない場合や、注意が必要な場合があるため、現在治療中の方は、かかりつけ医へ事前にご確認ください。

予防接種を受けるにあたり注意が必要な方

・慢性的な持病など、現在お薬を服用されている方は必ずかかりつけ医へ事前にご確認ください。 また、当日はお薬手帳を持参し、接種前の予診時に医師へ伝えてください。

【参考】服用されている場合で注意が必要なお薬

抗凝固薬(不整脈・血栓症・心臓の手術後の人に処方されることが多い薬)

- ワーファリン (ワルファリンカリウム)
- ・プラザキサ(ダビガトランエテキシラート)
- ・イグザレルト(リバーロキサバン)
- ・エリキュース(アピキサバン)
- ・リクシアナ(エドキサバントシル酸塩水和物) など

新型コロナウイルスに感染したことがある場合

・既にコロナウイルスに感染した方も、体調が回復した後に新型コロナワクチンを接種することができます。 ただし接種までに一定の期間をおく必要がある場合があるため、いつから接種できるか不明の場合は、かかりつけ医にご相談ください。かかりつけ医がない方は、「厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター」 0120-761-770(土日祝も実施9:00~21:00)に相談してください。

COVIT-19 モデルナワクチン筋注は 2 回の接種を受ける必要があります

・1 回目の接種後に副反応や、普段と変わったことがあらわれた方は、その症状や程度によって 2 回目の接種を受けてよいか、受けないほうがよいかの判断が必要です。2 回目を接種する前に現在治療中の方は、かかりつけ医に相談してください。かかりつけ医がない場合は、市町村や都道府県の新型コロナワクチンセンターへご相談ください。接種前の予診時にも医師へお伝えください。

ワクチン接種後~30 分以内にあらわれるかもしれない副反応

◎ ショック、アナフィラキシーショック

ワクチン接種直後~30分以内におこる重度のアレルギー反応です。

ワクチン接種後にもあらわれたとの報告(頻度不明)があるため、ショック、アナフィラキシーショックの発現に十分ご注意ください。

ショック、アナフィラキシーショックの兆候として主に以下の症状が知られています。このような症状や何か異常を感じたら、ただちに、接種会場医師、看護師に伝えてください。

○全身:冷汗が出る、ふらつき ○頭部:めまい、意識の消失

○顔面:顔面蒼白 ○口や喉:喉のかゆみ

○胸部:動機、息苦しい ○手・足:手足が冷たくなる

〇皮膚:全身のかゆみ、じん麻疹

◎血管迷走神経反射

ワクチン接種に対する緊張や痛みなどをきっかけに誰でも起こりうる体の反応で、以下のような症状があらわれます。通常、横になって休めば自然に回復します。

- 〇立ちくらみ
- ○血の気がひく(時には気を失うこともある)
- ※過去に採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方は、ベットで横になって接種できますので接種前に申し出てください。

接種前の予診・予診票について

接種を行う前に①検温 ②予診票の確認 ③医師の予診 を行い、接種の可否を判断します。

予診票は常翔学園ホームページから接種会場の予診票をダウンロードしてください(自治体から送付されたものは使わないでください)事前に記入し当日持参してください。

※住所は住民票に記載されている住所です。(下宿等の現住所とは異なる場合があります)

2回目の接種について

2 回目の接種は、1 回目の接種の 4 週間後の同じ曜日、同じ時間、同じ会場での予約となります。 ご自身のご予定を考慮し、2 回の日程で接種できる場合のみ予約してください。